



「かけはし」



令和7年の新春を迎えて

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく申し上げます。2025年が皆様にとって健康で実り多い1年となりますようお祈り申し上げます。

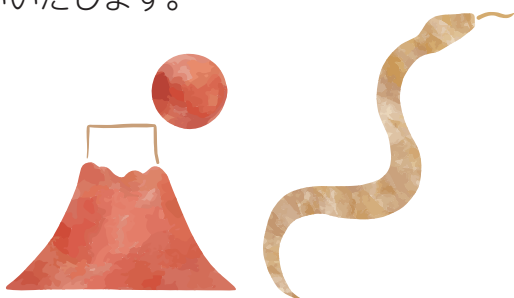
昨年元旦に能登半島地震が発生し、翌2日には羽田空港において航空機の衝突事故が起き、新年より心の痛む災害や事故が続きました。また、8月には日向灘を震源地とする最大震度6弱の地震が発生し、9月には地震から復興途中の能登での豪雨災害など改めて災害の怖さを実感した1年でした。

その一方で、スポーツ界では大谷翔平選手がメジャーリーグで史上初の「50-50」を達成し、世界を沸かせたことは記憶に新しいところで、7月に開幕したパリオリンピックも日本人選手の活躍があり大いに盛り上がり、明るい話題もありました。

今年の干支は、「乙巳（きのと・み）」です。「乙」は困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表しています。「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。このことから、「乙巳（きのと・み）」は「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられます。病院としては新築移転し7年が経過し、地方独立行政法人としては10年目の節目を迎え、さらなる充実の年と位置付けています。

芦屋中央病院は、「安心」と「信頼」をお届けする病院であることを基本とし、医療安全の確保や患者さん一人ひとりに寄り添う思いやりのある医療を大切にしています。さらに、快適な治療環境の整備や最先端の医療設備の導入にも注力し、住民の方々に「ここで治療を受けてよかった」と感じていただける病院を目指してまいります。

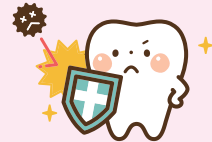
職員一同、地域住民の方々の健康を守るため一層の努力をいたします。本年もかわらぬご指導をお願いいたします。



第7回響灘医療連携フォーラム ～ 当院の口腔ケアチームの取り組み ～

近年では健康維持や誤嚥性肺炎の予防に口腔ケアが有効であると一般的に知られるようになりました。口腔ケアとは、歯磨き・うがい、口腔内マッサージなどを総称して言います。口腔ケアには次の効果が期待できます。

① 歯周病や虫歯など様々な口の中のトラブルを防ぐ

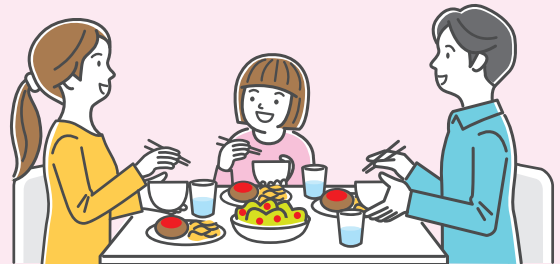


② 口臭を防ぎ爽快感を得る



③ 唾液分泌を促進し食事を飲み込みやすくし、消化を高める

④ 食べる・会話するという口腔機能の
維持と回復



芦屋中央病院では、誤嚥性肺炎を繰り返し入院される高齢者が多くいます。誤嚥性肺炎を繰り返すと入院期間は延長し予後は悪くなります。そこでその対策として口腔ケアに着目し、平成24年から高島歯科医院長の協力のもと歯科往診が始まりました。平成30年からは口腔ケアチームを発足、6年目となる現在は歯科衛生士も入り活動しています。

まず、入院時65歳以上の自己セルフケアができない患者を対象に歯科検診（無料）を行います。入れ歯の不具合や口腔内トラブルに対しては歯科治療を勧めます。必要時、ベッドサイドで抜歯を行うこともあります。口腔ケアチームは、口腔ケアのセルフケアが低下している患者を対象にスポンジブラシや口腔内用ピンセットを使用し痰や食物残渣物のふき取りを行います。口腔洗浄液を使用する場合があります。まずは口腔ケアチームが介入し、その後は病棟スタッフに手技を伝え病棟全体で口腔ケアに取り組みます。チームのメンバーは、カンファレンスや月1回の勉強会を行いながら知識の習得に努め、入院患者の口腔ケアの強化に取り組んでいます。

口腔ケアで困ったことがあれば看護師にお声かけ下さい。健康維持のため日頃の口腔ケアを見直し口腔内の清潔に気をつけていきましょう。



ご存じですか？「介護予防市町村支援事業」

私たちリハビリテーション科では、芦屋町が行っている「介護予防市町村支援事業」に協力しています。

具体的な活動内容はリハビリテーション専門職を芦屋町の公民館に派遣し、その地区の方たちの目的に合わせた介護予防に関する講義や自宅で行えるストレッチ、運動、頭の体操等の指導です。

いつまでも地域の方たちと元気な生活を続けるために、なじみの人と場所で和やかな雰囲気の中、元気な体づくりを行いましょう。

私たちも毎年テーマを変え、日常生活で役立つ内容をわかり易く伝えるよう工夫しております。

ぜひ近所の方とお誘い合わせの上、お気軽にお越しください。たくさんのご参加をお待ちしております。参加方法等の詳細につきましては、芦屋町役場福祉課高齢者支援係 (093-223-3536) へお問い合わせください。



自宅でできる運動メニュー

まだまだ寒い日が続きます。自宅に籠り運動不足になっていませんか？手軽にできる運動を紹介します。個人によってできる事、できない事がありますので安全に配慮し無理のない範囲で行ってください。

1 スクワット



ポイント



- ①体と膝下を平行に
- ②無理せず支えを
- ③8秒かけて5～10回 1日3セット

2 かかと上げ



ポイント



- ①つかまるものがある場所で
- ②背すじを伸ばす
- ③ゆっくり上げてゆっくり下ろす
- ④10～20回 1日3セット

3 片足立ち



ポイント



- ①つかまるものがある場所で
- ②背すじを伸ばす 手は腰に
- ③左右各1分間 1日3セット

地方独立行政法人 芦屋中央病院外来診療担当表

2025年2月1日現在

診療科	時間	月	火	水	木	金	土
消化器内科	午前	外園	櫻井	高橋	外園	高橋	
肝臓内科	午前		日浦				
内科	午前	呼吸器内科 橋本		呼吸器内科 矢寺(第1週) 神田(第2・3・4・5週)	呼吸器内科 森本	膠原病内科 藤田	
		横溝	瓜生	日浦	担当医	鈴鹿	
		吉村	循環器内科 三木	循環器内科 瀬戸山	循環器内科 永田	循環器内科 村岡	
		糖尿病・ 代謝内科 松下	糖尿病・ 腎臓内科 鈴鹿	糖尿病・ 代謝内科 松下	糖尿病・ 腎臓内科 瓜生	糖尿病・ 代謝内科 松下	
	午後	糖尿病・ 腎臓内科 瓜生	占部	呼吸器内科 黒田		膠原病内科 野原	
		脳卒中専門外来 (第1・3・4・5週) 黒川					
総合内科	午後	日浦	村岡	中俣	鈴鹿	瓜生	
泌尿器科	午前	高橋	松下	外園	吉村	日浦	
	午後	井上 (女性専用診療)	井上	井上 手術の際休診	井上	井上	
整形外科	午前	河野(新患)	産医大医師(新患) 嵐(第1・3・5週) 福田(第2・4週)	熊谷(新患)	横井(新患)	産医大医師(新患) 山田(第1・3・5週) 吉田(第2・4週)	産医大医師
		熊谷	河野	河野	河野	熊谷	
		横井		横井		横井	
	午後	14:30~ 河野	嵐(第1・3・5週) 福田(第2・4週) ※午後受付15:30まで	横井	熊谷	山田(第1・3・5週) 吉田(第2・4週) ※午後受付15:30まで	14:00~15:30 肩関節専門外来 熊谷
スポーツ外傷・ 障害専門外来 (予約制)	午前	11:00~ 迫田	11:00~ 迫田	11:00~ 迫田	11:00~ 迫田		迫田
	午後	迫田	迫田	迫田	迫田		
外科 (乳腺外科)	午前	水田	永淵		水田	水田	
	午後	中山(新患)	中山(新患)		永淵(再診のみ)	中山(新患)	
緩和ケア外来	午前	中山	中山		永淵		
	午後	水田(予約制)				水田(予約制)	
眼科	午前	水田(予約制)				水田(予約制)	
	午後	水田(予約制)				水田(予約制)	
皮膚科・ 形成外科	午前	西村			西村		
	午後	池川(皮膚科)		松岡(形成外科)	澤田(皮膚科)		
耳鼻咽喉科	午前				産医大医師	産医大医師	
	午後		14:00~ 産医大医師				
腎外来 10:00~	午前	中俣(再診のみ)	中俣(新患)	中俣(再診のみ)	中俣(新患)	中俣(再診のみ)	

※午後は手術のため休診になることがありますので、ご来院の前に電話にてお問い合わせください。

受付時間

午前 [月曜～金曜] 8:00～11:30まで
[土 曜] 8:00～11:00まで(整形外科のみ)
※新患の受付は8:30～となります。

午後 [月曜～金曜] 12:30～16:00
(スポーツリハビリは18:00まで)

**スポーツ外傷・
障害専門外来
初診受付時間**

[月曜～木曜] 11:00～17:00
[土 曜] 9:00～11:00

TEL 093-222-2931 (代)

〒807-0141 福岡県遠賀郡芦屋町大字山鹿283番地7

FAX 093-222-2176 (代)

FAX 093-223-0301 (地域連携室)

URL: <https://www.ashiya-central-hospital.jp>




JR遠賀川駅から芦屋タウンバス「中央病院・遠賀川駅線」にて「芦屋中央病院玄関前」バス停下車
JR折尾駅から北九州市営バスにて「芦屋(第一栗屋)」または「芦屋(鶴松団地)」行きにて「芦屋中央病院下」バス停下車
JR折尾駅から北九州市営バス(日吉台・水巻町図書館・向田)經由芦屋中央病院玄関前行きにて「芦屋中央病院玄関前」バス停下車

[編集・発行] 地方独立行政法人 芦屋中央病院 広報企画会議